

鏡用バックコート塗料

TSコート#1000K (ガラス用)

齋藤塗料株式会社

本社・工場 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北3-2-4

TEL 06-6301-4631 FAX 06-6306-0831

E-mail info@saito-paint.co.jp

URL <http://www.saito-paint.co.jp>



鏡用バックコート塗料

TSコート#1000K「ガラス用」

鏡用バックコート塗料は、当社が長年の経験と優れた各種下地類の特殊技術を付加して開発した、アルミニウム蒸着面用塗料です。ガラス用バックコートとして鏡の高級化、多様化するニーズにお応えしています。

(財)日本眼鏡普及工学検査協会の各種試験項目を全てクリアーしています。
試験項目： 耐酸性試験、耐アルカリ性試験、耐煮沸性試験、密着性試験、耐ホルマリン性試験、耐湿性試験、耐塩分性試験及び反射率試験。

1. 塗料種類

エポキシ変性アミノアルキッド樹脂

2. 用途

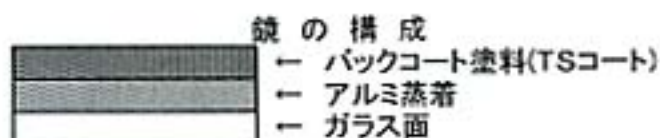
車両、道路、化粧、インテリア等の鏡用バックコート（アルミ蒸着面）

3. 塗装仕様

工程	仕 様	
	カーテンフローコーター	エアースプレー
希釈剤	TSコートシンナー	TSコートシンナー
標準希釈率(重量比)	約30%	約40%
適正粘度20℃(秒)フォードカップ#4	18~22秒	12~15秒
セッティングタイム	10分以上	10分以上
塗装回数	1回	1回
標準膜厚	25~30μ	25~30μ
乾燥時間	130℃×20分	130℃×20分

* 被塗物の油脂類、錆、汚れ、水分を完全に除去して下さい。

*



4. 色相、入目

白、黒、グリーン、クリーム等鏡用色 16Kg

5. 試験成績 (TSコート#1000KホワイトA)

試験項目	試験結果	試験条件
耐酸性	合格	試験片を常温で1/4規定の塩酸溶液中に1時間浸漬した時、鏡面に変化を生ぜず、裏面に著しい変化を生じないこと。
耐アルカリ性	合格	試験片を常温で1/2規定の苛性ソーダ溶液中に2時間浸漬した時、鏡面に変化を生ぜず、裏面に著しい変化を生じないこと。
耐煮沸性	合格	試験片を100℃の熱湯中にて1時間煮沸した時、鏡面に変化を生ぜず、裏面に著しい変化を生じないこと。
密着性	合格	試験片の塗膜に一定間隔(1mm)で碁盤目状の個数100の切れ目をつけ、その部分にセロハンテープを貼り付けした後、これを剥がし、剥離状態を検査した時、10%以上の剥離がないこと。
耐ホルマリン性	合格	試験片を常温で5%のホルマリン溶液の平衡蒸気圧中に連続120時間放置し、目視検査をした時、眼鏡膜の膨れ、うきがないこと。
耐湿性	合格	試験片を60℃湿度95%で8時間保持した後、そのままの室温で16時間放置する。これを5サイクル繰り返した後、目視検査をした時、しけ、うき等がないこと。
耐塩分性	合格	試験片を常温で3%食塩水に浸漬し、24時間後に目視検査をした時、しけ、うき等がないこと。
反射率	合格	入射角度30度の反射率 (日本電色工業(株)製 反射率測定機による)